



笑 う。食べる。学ぶ。働く。遊ぶ。深呼吸する。  
生きていくうえで関わるすべてのことが、  
手の届く範囲の中にある。

港と丘、文化と自然、歴史あるものと新しいもの。  
時には葛藤しながらも、  
様々なものをやさしく包み込み、  
人が、人と、人らしく、すごせる街。  
自然に、自分らしくいられる街。

そんな街で、あなたとわたしが、出会い、認めあい、高めあう。

そ れは、ここに暮らす人たちが  
自ら思い描いた、未来のヨコハマ。  
長い歩みの中で、異なるものを受け入れ、  
新たなものを生み出しつづけたヨコハマの、  
もう始まっている未来。

い まと未来をむすぶのは、  
開港を経てヨコハマが育んできた真の多様性と、  
住みやすい環境を自分たちで創りだす市民のチカラ。  
ここにしかない自由で開放的な風が吹き抜ける。  
そんなヨコハマを、みんなで創りあげよう。

開港150周年という記念すべき年に、市民同士が横浜の未来を語り合い、横浜の未来像を描く活動（イマジン・ヨコハマ）が行われました。市民の想いを基に、「横浜の未来像」を表したステートメントと、未来像を短い言葉や図柄で表すスローガンとロゴマークを作成しました。スローガン（OPEN YOKOHAMA）は、開放的で自由な横浜らしさを表し、ロゴマークは、横浜に吹く自由で開放的な風をイメージし、風車の羽をモチーフにYokohamaの「Y」を表したものです。

平成26年12月 編集・発行 横浜市政策局政策課

〒231-0017 横浜市中区港町1丁目1番地

電話：045(671)4326 FAX：045(663)4613

ホームページ：<http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/seisaku/chuki2014-/>

